

小児感染症の第32週(平成24年8月6日から平成24年8月12日)の集計結果

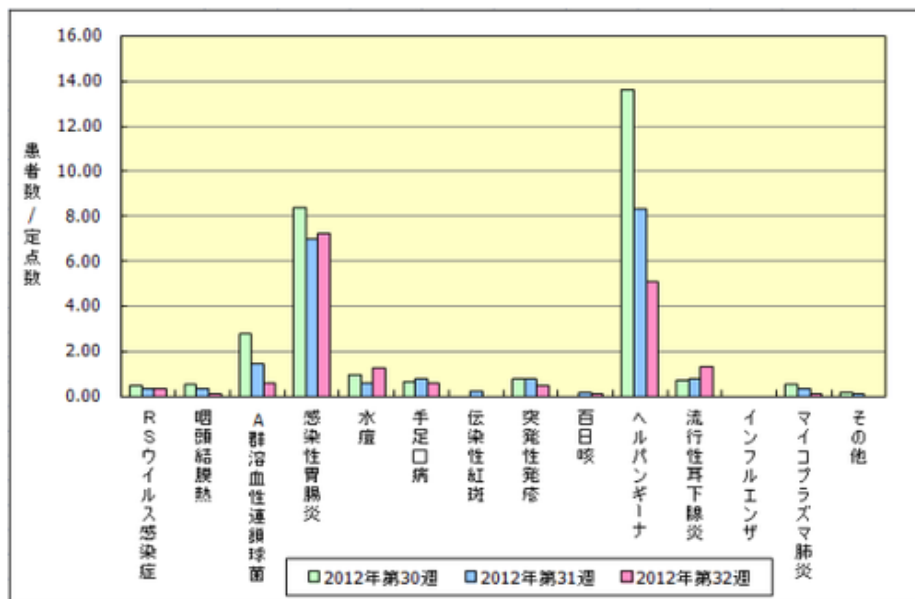
コメント

【今週の傾向】 今週は9点からの報告です。

○先週に引き続き、ヘルパンギーナは減少していますが、東南部やみなみ野地区では依然警報レベルをこえています。

飛沫感染が主なので、引き続き、手洗い・咳エチケット等を心がけて下さい。

○ 40歳代で1名の風しんの報告がありました。



第32週疾患毎発生状況グラフ

	2012年 第27週	2012年 第28週	2012年 第29週	2012年 第30週	2012年 第31週	2012年 第32週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	1 →	3 ↑	3 →	6 ↑	5 ↓	3 ↓	0	0	0	3
咽頭結膜熱	13 →	9 ↓	9 →	7 ↓	5 ↓	1 ↓	1	0	0	0
A群溶血性連鎖球菌	43 ↑	52 ↑	25 ↓	39 ↑	20 ↓	5 ↓	4	0	0	1
感染性胃腸炎	163 ↓	131 ↓	106 ↓	117 ↑	98 ↓	65 ↓	39	6	18	2
水痘	8 ↓	18 ↑	10 ↓	13 ↑	8 ↓	11 ↑	4	0	5	2
手足口病	6 →	26 ↑	9 ↓	9 →	11 ↑	5 ↓	0	1	4	0
伝染性紅斑	4 ↑	4 →	1 ↓	0 ↓	3 ↑	0 ↓	0	0	0	0
突発性発疹	6 ↓	12 ↑	12 →	11 ↓	11 →	4 ↓	2	0	1	1
百日咳	0 ↓	1 ↑	2 ↑	0 ↓	2 ↑	1 ↓	0	1	0	0
ヘルパンギーナ	65 ↑	117 ↑	199 ↑	191 ↓	116 ↓	46 ↓	18	0	13	15
流行性耳下腺炎	13 ↓	12 ↓	13 ↑	10 ↓	11 ↑	12 ↑	11	0	0	1
インフルエンザ	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1 ↓	9 ↑	6 ↓	7 ↑	5 ↓	1 ↓	0	0	1	0
その他	3 ↓	7 ↑	5 ↓	8 ↑	6 ↓	3 ↓	0	0	0	3

第32週疾患毎発生状況表

第32週	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	連鎖球菌	A群溶血性	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギリーナ (ヘルパン 腺炎)	流行性耳下 腺炎	インフルエ ンザ	マイコプラ ズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
1歳	1	1	0	8	0	1	0	0	2	0	12	1	0	0	0
2歳	1	0	0	5	1	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0
3歳	0	0	1	8	1	0	0	0	1	0	5	4	0	0	0
4歳	0	0	1	6	3	1	0	0	0	0	8	2	0	0	0
5歳	0	0	2	5	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
6歳	0	0	0	5	3	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0
7歳	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0
8歳	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
9歳	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	0	7	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0
10～12歳												0			
13～14歳												0			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	3	1	5	65	11	5	0	4	1	46	12	0	1	0	

第32週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野
由井事務所